

令和2年1月24日	
資料提供	
担当課	林業振興課
担当者	佐野
電話（直通）	073-441-2991

## 第2回「ブドウハゼ産業化情報交換会・接ぎ木研修会」を開催します！

1. 日時：令和2年1月29日（水）13：00～16：30

ブドウハゼの栽培地

2. 場所：【座学研修】和歌山市東部コミュニティセンター多目的ホール

【現地研修】和歌山市坂田ブドウハゼ栽培地



3. 主催：和歌山県

4. 目的：伝統的な木ろう産業を守り、新たな産業として発展させるために、関係者が一同に会し、情報交換や接ぎ木技術の研鑽を深めるため。

5. 主な内容：

### 【座学研修】

・抹消天然記念物「葡萄櫨の原木」調査報告ほか

発表：りら創造芸術高等学校

・DNA解析によるブドウハゼの原木調査報告

発表：近畿大学生物理工学部×和歌山県立向陽高等学校

・葡萄ハゼ低木仕立ての必要性と試験研究の状況報告

発表：林業試験場

### 【現地研修】

・低木仕立てを意識した栽培地についての説明

・収穫、接ぎ木苗の植栽実践研修

説明、指導：林業試験場

6. 参加申し込み：

事前の申し込みの必要はありません。当日、会場（東部コミュニティセンター）にお越しください。

「ブドウハゼ」とはウルシ科の樹木「ハゼノキ」の一つで和歌山県発祥の樹木。「ハゼノキ」が突然変異したものとされ、和ろうそくなどにとって良質な成分を多く含む。ハゼの4大品種の一つ。ブドウの房のように実がなる。抽出される「木ろう」は人の体になじみやすく、おしろいの下地、力士のびんつけ油、ハンドクリームやワックス剤などに利用。

ブドウハゼの実



ブドウハゼの原木



※詳細は別紙【開催要領】